

- 当社は、新たに医療用医薬品無菌製剤工場を建設し、CASBEE(建築環境総合性能評価システム) Aランクを目指し環境負荷低減と省エネを実現します。
- トップランナーのボイラ、電気機器、空調等の導入及び、再生可能エネルギー由来の電力を購入し、製品製造に伴って排出されるCO2を削減し、炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年3月～2024年9月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を22.2%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

以下の取組により炭素生産性の向上を図ります。

- 北埼玉工場敷地内に新棟を建設し、最先端の生産設備と製造技術を投入し、高レベルで自動化した高活性無菌製剤の生産ラインを導入する。
- 既存棟と新棟分の蒸気を効率的に供給するため集中設置する。能力は既存棟のボイラ能力を増強したトップランナーのボイラに更新する。
- 幸手工場及び大宮工場で、再生可能エネルギー由来の電力に切り替える。

4. 支援措置

税制措置 (カーボンニュートラルに向けた投資促進税制)

<高活性無菌製剤製造ラインが導入される北埼玉工場(新棟)>



<高活性無菌製剤製造ライン(一部)>

